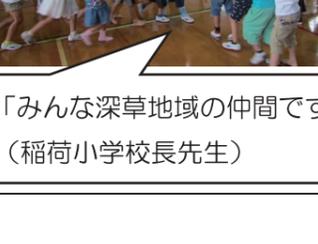


1学期 (4~7月)

発達	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入園や進級し、園生活に慣れようとするとともに大きくなった自覚をもち、いろいろな活動に意欲的である一方、不安感や困惑などがある子どももみられる。</li> <li>・新しい環境に親しみ、いろいろな友達や人とかかわろうとする。</li> </ul>	<p>幼児期の終わりまでに育ってほしい姿 &lt;社会生活との関わり&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小学生・中学生・高齢者や働く人々など自分の生活に関係の深い地域の人々との触れ合いの中で、自分から親しみの気持ちをもって接し、自分が役に立つ喜びを感じるようになる。</li> <li>・四季折々の地域の伝統的な行事などへの参加を通して自分たちの住む地域の良さを感じ、地域が育んできた文化や生活などの豊かさに気づき、一層親しみを感じるようになる。</li> <li>・日常に必要な情報を得て友達同士で伝え合ったり、活用したり、情報に基づき判断しようとしたりするようになる。</li> </ul>
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎なかよし会や地域の方に安心感や親しみをもってかかわろうとする。(4歳児)</li> <li>◎なかよし会や地域の方に親しみをもってかかわることを楽しむ。(5歳児)</li> <li>◎地域の行事や小学校との交流活動を通して自分が地域の一員であることに気付こうとする。(5歳児)</li> </ul>	
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>○一緒に園外保育に出かけることを楽しむ。</li> <li>○豆ご飯パーティーやカレーパーティーに参加し、収穫を喜び、なかよし会の方と一緒に会食を楽しむ。</li> <li>○なかよし会の方や地域の方とかかわりながら地域の社会や春の自然に触れ、こいのぼりセレモニーや筍掘などの園外保育を楽しむ。</li> <li>○一緒に七夕の笹飾りをしたり、保育園や小・中学校との交流活動に参加したりして、地域の一員としての意識をもとうとする。(5歳児) ○小学校との交流活動を楽しみながら参加しようとする。(5歳児)</li> </ul>	

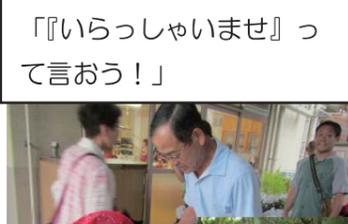
活動と子どもの様子	<p>*こいのぼりセレモニー【なかよし会】4月</p> <p>・地域の子どもたちを大事に育もうとしていることを知り、深草支所でのこいのぼりセレモニーに参加する。</p>    <p>(桜が満開の疏水沿いで) みんなで記念写真。「イエーイ！」</p>	<p>*筍掘り【NPO 法人竹と緑】4月</p> <p>・地域の自然に触れ、地域に竹林があることや筍の名産地であることに気づく。</p> <p>・幼稚園兄弟と一緒に筍を掘る。<u>*年少児と年長児が年間を通してペアになり、かかわる。</u></p>  <p>「これ、大きいなあ」「一緒に持とう」</p>  	<p>*豆ご飯パーティー【なかよし会】5月</p> <p>・4歳児の時から育てていたエンドウ豆を収穫する。(4歳児・5歳児)</p> <p>・なかよし会に親しみの思いをもって触れ合えるよう豆ご飯パーティーでは同じテーブルの方に豆ご飯やおかずを、配膳をする。(5歳児)</p> <p>・先生の話聞いて(なかよし会の方の名前の紹介)、一緒にテーブルで食べる方と会話しながら豆ご飯を食べる。</p>  <p>「甘っ！このお豆、甘いねえ」「苦手やけど食べてみよう」</p> 	<p>*さつまいもの苗植え【市民農園風緑】5月</p> <p>・風緑の畑で苗の植え方を教えてもらい、さつまいもの苗を植える。</p> <p>・畑の自然に触れられるよう周りの草で遊んだり、虫を見つたりする。</p> <p>〈事後、水やりに行き、生長の様子を見る〉</p>   <p>「こうやって植えたらいいんやったな」</p> 	<p>*カレーパーティー【なかよし会】6月</p> <p>・豆ご飯パーティーの経験を活かして自分たちで考え、友達と話し合い、パーティーを進める。(5歳児)</p> <p>〈招待状をかく。〉</p> <p>〈前日に材料を買いに行く。〉</p> <p>〈調理する。〉</p> <p>・なかよし会の方を会場まで誘導し、幼稚園兄弟となかよし会の方と一緒に親しみをもって会話しながら食べる。</p>  <p>「僕たちはカレー粉をかう」</p>  <p>「カレーおいしいなあ」「みんなで作ったん」</p> 	<p>*稲荷保育園・稲荷小学校1年生との交流活動に参加する。</p> <p>【保幼小連携】6月</p> <p>・同じ地域の仲間である保育園児や2年生とグループになり、自己紹介をする。</p> <p>・なかよし遊びをする。</p>    <p>「みんな深草地域の仲間です」(稲荷小学校長先生)</p> 	<p>*チャレンジ体験の京都教育大学附属桃山中学校2年生とかかわって遊ぶ。</p> <p>【幼中連携】6月</p> <p>・道中、中学生に安全に見守られながら一緒に稲荷小学校の交流活動に参加する。</p> <p>・一緒にかかわって幼稚園で遊ぶ。</p>   
-----------	--	--	---	--	--	---	--

1学期（4～7月）

発達	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入園や進級し、園生活に慣れようとするとともに大きくなった自覚をもち、いろいろな活動に意欲的である一方、不安感や困惑などがある子どももみられる。</li> <li>・新しい環境に親しみ、いろいろな友達や人とかかわろうとする。</li> </ul>
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎なかよし会や地域の方に安心感や親しみをもってかかわろうとする。（4歳児）</li> <li>◎なかよし会や地域の方に親しみをもってかかわることを楽しむ。（5歳児）</li> <li>◎地域の行事や小学校との交流活動を通して自分が地域の一員であることに気付こうとする。（5歳児）</li> </ul>
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>○なかよし会とかかわり、地域の初夏の自然に触れたり、日本古来の風習に親しんだりして笹採りや七夕の行事を楽しむ。</li> <li>○小学校との交流活動を楽しみながら参加しようとする。（5歳児）</li> <li>○預かり保育でなかよし会の方と一緒に遊ぶことを楽しむ。</li> <li>○花や野菜のプレゼント屋さんになってなかよし会の方や地域の人とかかわりながら地域の一員としての意識をもとうとする。（5歳児）</li> </ul>

幼児期の終わりまでに育ってほしい姿 《社会生活との関わり》

- ・小学生・中学生・高齢者や働く人々など自分の生活に関係の深い地域の人々との触れ合いの中で、自分から親しみの気持ちをもって接し、自分が役に立つ喜びを感じるようになる。
- ・四季折々の地域の伝統的な行事などへの参加を通して自分たちの住む地域の良さを感じ、地域が育んできた文化や生活などの豊かさに気付き、一層親しみを感じるようになる。
- ・日常に必要な情報を得て友達同士で伝え合ったり、活用したり、情報に基づき判断しようとしたりするようになる。

活動と子どもの様子	<p>* フルートコンサートに参加する。【なかよし会】7月</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・異年齢の子ども（未就園児親子）に親しみを持ちながら一緒にコンサートに参加する。</li> <li>・なかよし会の方によるフルートやクラリネット、オカリナの演奏を楽しむ。</li> </ul>	<p>* 笹採りと七夕飾り【NPO法人竹と緑、なかよし会】7月</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・笹の必要性を感じ、なかよし会の方をお願いして一緒に風緑の畑に行き、笹（園で飾る用と個人用）をもらう。</li> <li>・さつまいもの様子に気づき、気持ちを込めて水をやり、感謝の気持ちをもって笹を持ち帰る。</li> <li>・なかよし会の方が設置してくれる様子を見て、みんなのための願い事を考えて短冊をつける。（5歳児）</li> </ul>	<p>* 深草小学校2年生との交流活動に参加する。【幼小連携】7月</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・憧れの気持ちにつながるよう2年生とペアになり、花びらロケットの作り方を教えてもらい、つくる。</li> <li>・2年生に親しみを感じながら花びらロケットと一緒に遊ぶ。</li> </ul>	<p>* 預かり保育でボール遊びや仲良し遊びをする。【なかよし会】7月</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・なかよし会の方に親しみを感じながら一緒に遊ぶことを楽しむ。</li> </ul>	<p>* 花や野菜のプレゼント屋さん【こどもひろば】（5歳児）7月</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域のために自分たちができることを話し合い、当日に向け種や苗から花や野菜を育てる。</li> <li>・プレゼント屋さんで地域の人に心を込めて苗を渡す。</li> </ul>	
						
						「町中が花だらけになりますように」
						「『いらっしやいませ』って言おう！」
						
						